

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第351号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2016年2月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

スキー部 鈴木奈渚さんインターハイ出場決定

SSH東京都内指定校 合同発表会

中等部・高校吹奏楽部 定期演奏会開かれる



インターハイ東京都予選での滑走(スキー部 鈴木さん)



ポスター発表の様子(SSH東京都内指定校 合同発表会)



中等部吹奏楽部 定期演奏会(高輪区民センター区民ホールにて)



高校吹奏楽部 定期演奏会(すみだトリフォニーホールにて)

2015年度学校運営方針

2015年度の学校運営方針重点目標達成に向けての本校の取り組みを紹介します。

本校の取り組み PART.5

キャリア教育を推進する
(キャリア教育推進モデル校: 附属高輪台高等学校、附属相模高等学校)

校長面接、TOEFL® 講座等を実施し、航空操縦専攻、医学部、看護系への進学者をサポートする

e-Learning、個別指導課題を用いた入学前学習と事前指導の充実と拡大利用

東海大学付属の高校・中等部として、初等中等教育から高等教育までの学びを一貫したデザインのもとで行っているというのが本校の大きな特色です。ここに挙げたのは、そうした一貫教育を実践するための取り組みの例です。

大学の附属校というと、受験がなくてエスカレーター式に大学に進学ができる学校、といったイメージで語られがちですが、それだけでは本当の一貫教育とはいえません。教育の真の目的は進学することではないからです。中・高・大と学びを重ねていくのは、学習者が社会に貢献できる自分の生き方を見つけるためであり、それに必要な能力を養うためです。

最近、大学受験制度の大幅な改革方針が文部科学省から発表されましたが、それはとりもなおさず、受験をインセンティブとして中等教育段階の学習者を学びに向かわせようとする教育モデルが行き詰まったことの現れでしょう。東海大学とその附属校である本校は、建学の精神に基づいた真の一貫教育をこれからも行っていきます。

ファミリー・スーパーサイエンス教室

12月13日、ファミリー・スーパーサイエンス教室を開催しました。これは、周辺地域の小学生を対象にしたSSHクラスの生徒による科学教室です。東海大学理学部物理学教授の藤城先生による科学講座「LED発電」と、生徒による体験実験を行いました。今年もたくさんのお小学生と保護者に参加していただき大盛況でした。

小学生に伝えるには

3年9組 磯野 駆

私は科学講座のTA(ティーチングアシスタント)として参加しました。普段は教わる立場の私たちが教える立場に立つことができる機会はほんのわずかなので、この3年間で得られた経験は大変貴重なものになりました。その中で最も深く学ばされたことは「教えること」の難しさです。自分たちが授業で使っている、知っていて当然のさまざまな言葉や原理を全く知らない小学生を相手に、どのような言葉で言い換えて、どのように伝えればいいのか、難しい内容をどこまで伝えればいいのか、とても悩みました。そういったときに自分が教わる立場ならどのような言葉が耳に入ってくるか、まずは自分自身でよく考え、仲間や担当の先生方と話し合い、発表をより良いものにしていくための努力を積み重ねていきました。特に時間をかけたのが発表用スライドの作成で、小学生が見飽きず、かつわかりやすいものにするために、随所にアニメーションを入れるなどの工夫を凝らしました。こうした経験が生かせるよう、大学でも積極的にさまざまな活動に参加していきたいと思っています。

テーマ	担当生徒(学年)
科学講座	磯野駆(3)・越川雄真(3)・大箭望(2)・大出水和也(2) 山本弥香(2)・青木亮一郎(1)・藤井優駿(1)
ダイラタンシー	山田弥生(2)・齋藤日菜(1)
液体窒素	片桐正貴(2)・國分祥平(2)
超伝導体	生魚雄大(2)・小林俊(2)・西垣祐汰(2)
ドライアイスとシャボン玉	東使利親(3)・武井月海(1)
紙飛行機	佐藤晴佳(1)
スライム	伊藤瑚子(3)・鎌田康太(1)
コチニール色素	鈴木雅祐(3)・尾上愛(1)
レインボーウォーター	中村美優(3)・吉川瑞希(2)
トルネード	渡邊健一(3)
ハノイの塔	藤井崇史(3)・山口翔(2)・安田療平(1)
リバーシブルパズル	



科学講座: LED発電



体験実験: シャボン玉の実験

学年だより 中1

～落語の世界～

12月4日(金)に日本橋にある「お江戸日本橋亭」に寄席を見に行きました。小学生の時に聞いたことがある生徒もちらほらいましたが、初めてだという生徒も多く、期待と不安で胸がいっぱいだったと思います。

中間試験の次の日、ビル風の吹きすさぶ中、こちらの姿を見かけると手を振って、元気よく走って登校する姿はまだまだ無邪気で、試験勉強疲れも全く感じないほどでした。さて、1時間半ほどのさまざまな種類の内容を生徒たちはどのように聞いたのか少しのぞいてみましょう。



落語・講談・色物の見学

上之園 優一

お江戸日本橋亭にて、落語・講談・色物を見に行きました。昔昔亭喜太郎、一龍齋貞寿、丸一小助・小時、桂伸治さんの順で見せてもらいました。まず全体的にすごい暗記量でした。あと一人で何人もの人を演じていたことに驚きました。

喜太郎さんの落語は、笑いが連発していました。貞寿さんの講談は、迫力がすごかったです。軍記物を猛スピードで話していました。

小助・小時さんのあのバランス感覚、手の器用さが並の人間レベルではありませんでした。あごの上に重いものを乗せるなんて、崩れそうという不安と、小助さんがけがをするのではないかと不安が込み上げました。

伸治さんの落語は本当に頭を使うものだなと思いました。さらに真打ちというベテランとなると、貫録もずいぶん違うと感じました。今回の校外学習は、とても面白く、学習になるものでした。

校外学習

菊池 巧真

12月4日に日本橋の三越前駅の近くのお江戸日本橋亭に中等部で行きました。自分は楽しみにしていました。「どういものなんだろう」などと心の中で思っていました。そしてまずはじめに、落語の昔昔亭喜太郎さんという人の面白い落語を聞いて、笑いが止まらなかったです。次はもっと面白いのかと期待していたら、女性が出てきたので驚きました。その女性はとても歴史に詳しい人でとても勉強になりました。次の人は男性2人で傘回しでボールや升を回して、すごいと思いました。一人の男性は、あごに物を乗せてバランスをとっていました。ヒヤッとする場面もあったけれど、完璧にやりこなしていました。長い間の練習があったのだと思います。

最後の真打ちはとても年輩の方で、すごく生き生きして驚きました。小話という短い話に落ちを入れて面白くしていました。

例えば天国の小話では、「あの世」と呼びかけの「あのよ」が掛けられていて、それがすごく面白くて大笑いしてしまいました。そして、同級生の金子君、佐久間君、飯塚君が登壇させてもらい、短い時間ではありましたが、伸治さんと掛け合いの落語の体験をさせてもらっていました。とても面白かったです。最後にお土産に手ぬぐいをもらいました。とても良い思い出になったと思います。また機会があったら、ぜひ行きたいです。

落語の世界

佐久間 雄大

僕は、校外学習で落語を聞きに行きました。まず昔昔亭喜太郎さんの落語を聞きました。面白おかしく、つい笑っていました。

次は、一龍齋貞寿さんの講談を聞きました。机をたたいたりリズムをとりながら話していました。

次は、丸一小助・小時さんの色物などを見ました。丸一小助さんは、あごに棒を乗せてその上に物を乗せるということにチャレンジしていました。物が落ちてしまえば、僕までドキドキしましたが、見事成功したときには、とても安心しました。

次に、桂伸治さんの落語を聞きました。ラストだったのでとても期待していました。確かに期待通りとても面白かったです。

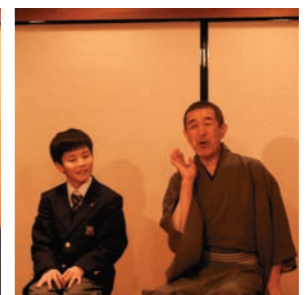
今回の落語は、すべてとても面白かったです。よく落語のことがわかったのでよかったです。



「お江戸日本橋亭」の前で



桂伸治さんと一緒に登壇させていただきました



学年だより 中2

校外活動(科学技術館)

中等部2年生は、12月4日(金)に千代田区北の丸公園にある「科学技術館」へ校外学習に行ってきました。5月にはお台場の「日本科学未来館」を訪れ、科学に関する見識を深めてきました。それを受けて、さらに違った角度から科学に触れることを目的として、この行事は実施されました。体験型の展示物が多数あるため、小学生も見学に来ていましたが、なぜ目の前の現象が起こっているのか、その理由まで考えられるのは中学生です。スタッフに質問するなどして、積極的に「原理」を読み解こうとしている生徒たちの姿が見られました。

3Dプリンターの可能性

A組 福田 貞子

学校行事で科学技術館に行き、理解できてよかったことと疑問に思ったことがいくつかあります。なかでも3Dプリンターについては、特に興味を持ちました。3Dプリンターの印刷にはABS樹脂を使うそうです。私は、ペットボトルに使用されているPET樹脂だと思っていたので驚きました。また3Dプリンターでは、ネジなどの簡単な立体からある程度複雑な形の立体まで作ることが可能だということですが、実際に社会ではどのようなものが作られ使われているのか、疑問に思いました。ですから、忘れないうちに今度もっと詳しく調べてみようと思っています。

思ったよりも・・・

B組 宍戸 義典

中間試験が終わった2日後に校外活動として科学技術館に行きました。行くまでは、正直気が進まなかったのですが、館内で実際にいろいろな展示を見てみると、想像していた以上に面白かったです。

どこが面白かったかというと、体験型の展示が多かったところです。イメージしていた難しい科学技術の説明ではなく、僕たちが知っているものを使ってわかりやすく簡単に説明がされていました。

今回の経験から、何でも知る前に自分で勝手にこうだろうと決めつけるのではなく、何を知ることができるのかと、プラス思考で考えられるようになっていきたいと思います。



原理の勉強中!!



これは何だろう?

学年だより 中3

☆中等部最後のスポーツ大会☆

12月3日、3年生にとって最後のスポーツ大会が行われました。クラス単位で行われる行事はこれで最後となりました。A組もB組も自分の参加する競技に一生懸命臨むのはもちろん、クラスの仲間や後輩たちのことも精いっぱい大きな声で応援する姿が印象的でした。



A組

全身で応援しました!



学年を越えて応援!



応援賞受賞!!



B組

こちらの応援も負けていません!



綱引きも全力です!



優勝!!

☆校外活動～文楽鑑賞～☆

12月4日、中等部3年生は校外活動で文楽鑑賞に行きました。今回、初めて文楽を見た生徒がほとんどだったようですが、日本の伝統芸能の素晴らしさを肌でしっかり感じてきたようです。

衝撃を受けた文楽鑑賞

A組 金田 拓馬

私はその日、初めて文楽というものを知りました。私は文楽を見て、いろいろなことを思いました。最初に見たときに感じたことは、人形のパーツ一つ一つの形や人形の動きのリアルさです。パーツで特に衝撃を受けたのは顔です。髪や目などがもともとあったものかのような感じで、人間が作ったものとは思えませんでした。動きも人が動かしているのかわからなくなるくらい、人間のような自然な動きをしていました。どう動かしているのだろうと思い、説明を聞いたときは本当にすごいと思いました。また他にも、あのような人形をつくり、動かしていることや、演じるためのシナリオそのものにも感動しました。文楽を見て、日本の素晴らしさがわかった気がしました。

無形文化遺産の素晴らしさ

B組 大久保 文博

今回の校外活動は、国立劇場で人形劇の鑑賞でした。この劇は無形文化遺産です。正直、最初は面白くないだろうと思っていました。しかし、いざ見てみるとイヤホンガイドと文楽の独特のリズムなどが合っていて面白く思いました。特に印象に残ったのは、登場人物の一人である「平太郎」が木に向かって弓を放つところです。なぜその場面に興味を持ったかという、あの小さな人形を操って弓を放つことがすごいと思ったからです。きっとあれには相当な技術が必要だと思います。今回は非常に貴重な体験をさせてもらったので、この日本の文化、無形文化遺産の素晴らしさを忘れずに心にとどめておきたいと思っています。

学年だより 高1

ありし昔を今偲ぶ ～泉岳寺見学～

2015年12月8日(火)～12日(土)に、1学年の生徒は本校校歌にも謳われている「赤穂の浪士」所縁の泉岳寺を見学しました。今号はその報告です。

事前学習：NHK「その時歴史が動いた 忠臣蔵 父と子の決断」を視聴し、ワークシート学習
見学当日：クラスごとに「大石良雄外十六人忠烈の跡」を見学後、泉岳寺を訪問



本堂前にて(2組)



泉岳寺から学校が見える！



大石内蔵助良雄銅像



大石良雄外十六人忠烈の跡を見学



思いをはせる

1組 ミユウラ トウリスティン 海

四十七士が眠る、静かな墓地に足を踏み入れた時、戦った武士たちの気持ちが伝わってきました。朝礼では、泉岳寺を思い浮かべながら歌いたい。

2組 笠原 翼

強く印象に残ったのは、首洗い井戸です。義士が吉良上野介の首を洗い主君に供えたことを知り、そんな井戸の前に今、自分がいると思うと、歴史を感じ興奮しました。

3組 梅澤 航希

大石内蔵助のすごさみたいなものを初めて知りました。また、泉岳寺には首を洗ったところや血のついた石が今も残っているから、残さなければならぬと思いました。

4組 池山 真央

学校の近くに赤穂浪士と深いかわりのある場所があることに驚きました。そんな歴史ある泉岳寺などを見学できてよかったです。

5組 田中 航陽

今回泉岳寺を見学しに行って、学校の近くにこんなすごい寺があるということに驚きました。赤穂浪士を勉強するときは泉岳寺を思い出したいと思います。

6組 水田 龍冴

赤穂浪士が主君のために15歳の人でも奮闘しているビデオを見て、すごく憧れました。それを見て泉岳寺に行ったので、その人たちのお墓がとてまかつよく見えました。

7組 東 珠里

何百年も前のものが当時のまま残っていることで、その時の雰囲気を感じました。15歳で討ち果たした大石主税を見習って強く生きていきたいです。

8組 富田 玲欧

今回初めて泉岳寺見学を通して、泉岳寺に深い歴史があることを知ってとても驚きました。そして赤穂浪士の歴史をもっと詳しく知りたいと思いました。

9組 佐藤 光菜

私たちが毎日使い通っているこの地や駅について、今まで気にとめることはありませんでしたが、今回初めて知る機会ができ、泉岳寺の歴史や深さを感じました。

10組 上野 悠哉

浪士たちの墓を訪れた時、重みのある歴史を感じました。主君の名誉のため、死を覚悟して敵討ちをするその忠誠心もまた、改めて驚かされました。

学年だより 高2

部長から①

高校生活もあと1年わずかとなりました。考えてみると、月並みですが、月日の経つのは本当に早いですね。そこで、今回は、各部活動の部長から「最後の1年間に懸ける思い」を教えてくださいました。

卓球部

9組 松本 峻

今年の卓球部の目標は、団体戦で「都ベスト8」になることです。日頃、ご指導いただいている先生方や、日々の生活で手助けをしてくれる保護者のためにも、部をひとつにまとめて、部員全員でこの目標を達成したいです。

ダンス部

4組 浅野 桃佳

今年のダンス部の目標は、「Plus Ultra～もっと先へ～」です。学年を問わない信頼関係などたくさんの意味を込めました。建学祭で皆さんに今年1年間の頑張りをお見せできるように、頑張っていきます！

ディベート研究同好会

8組 成田 理南

私たちが最後の1年間にかけているのは、全国大会に出場することです。名門校との試合を制して、全国大会に出場するという有終の美を飾れるように、日々精進していきたいと思っています。

テニス部

7組 小磯 涼太

これまでに一生懸命練習に励み、大会にもたくさん参加してきました。時にはうまくいかないこともありましたが、今までの練習の成果や積極的に練習に取り組んだ姿勢を忘れずに、最後の大会で良い成績を残したいです。

女子バスケットボール部

6組 三須 優香

女子バスケットボール部は、ベスト16をめざし練習に取り組んでいます。練習はつらいことが多いですが、指導して下さる先生や支えてくれる家族に感謝して、最後に悔いが残らぬよう、これからも頑張りたいと思います。

男子バスケットボール部

6組 井手口 哲直

自分たちは関東大会出場を目標にして、今まで厳しいトレーニングを重ね、いろいろな強豪と練習試合をしてきました。部員総勢24名と来年入部してくる、新たなメンバーと一緒に「チーム」で関東大会を目指します。

バドミントン部

5組 島崎 祐輔

私は高校入学後にバドミントンを始めました。バドミントンを始めてから、たくさんの先輩方にお世話になり、指導をしていただきました。最後の1年は今まで関わってきたすべての人に感謝を込めて全力で取り組みたいです。

女子バレーボール部

9組 横井 千紘

代が変わり、自分たちが引っ張る立場になって、さまざまな壁に直面するかもしれませんが、今までやってきたことを生かし、悔いの残らないようにしたいです。また、支えてくださった方々に感謝を伝えられるようにしたいです。

男子バレーボール部

2組 相馬 大翔

この学校でバレーボールができる最後の1年。今のところチームは未熟で、成績も今一つです。しかし、どうせやるなら自分の可能性を全てかけて、一つでも上の舞台に立つ。そういう思いでチームとして戦ってみたいと思います。

物理化学部

6組 國分 祥平

これまでは副部長として部長を支える側にいましたが、これからは部全体を支える側となるので、精いっぱい頑張りたいと思います。また、昨年とは異なる物理化学部らしい新しいことに挑戦していきたいです。

放送部

8組 久保田 朋美

今まで放送部は、体育祭や建学祭でのアナウンスやBGM、剛健旅行や生徒会立会演説会の司会進行等をしてきた。三送会のビデオ作成をしてきました。最後の1年は今までより良いものができるように頑張ります。

マルチメディア同好会

10組 佐藤 優真

私は中部部から5年間、マルチメディア同好会に所属していて、そこで先生や先輩にいろいろなことを教えていただきました。次は私が先輩に教えていく番ということで、責任を持って部活動に臨んでいきたいと思っています。

野球部

7組 嶋崎 草太郎

自分たちの代で甲子園に出場するチャンスはあと1回しか残されていません。そのチャンスを生かすには日々の練習から結果にこだわり、一人ひとりが意識を高く持つことが必要です。最後の夏、必ず甲子園に出場します。

ラグビー部

3組 中前 裕太

私たちは最近の大会で好結果を残すことができていません。だから、これからの大会では1つでも多く勝ちたいです。それと同時に、合同選抜というチームに一人でも多く受かるように、チームで頑張っていきます。

陸上競技部

4組 池田 実樹

私は中等部時代から5年間、陸上競技を続けてきました。今年はその集大成となります。今まで積み重ねてきたものを十分に発揮できる1年にし、皆が切磋琢磨し合える部活動になるよう、精いっぱい努力していこうと思います。

学年だより 高3

3年間を振り返って

3年生では、卒業を間近に控えた特別講座期間中に聞き取り調査を実施しました。

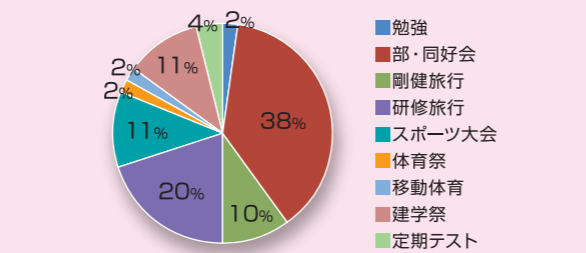
先生の回答

今年度1年間のクラスでの思い出は？

- 1組 水落先生 生徒との日々のやりとりが楽しかった
- 2組 橋先生 ミネストローネの味が最高だった!
- 3組 今井先生 スポーツ大会で生徒が輝いていたこと
- 4組 田村先生 日常生活すべてが楽しかった
- 5組 野口先生 「MY LIFE」と小さいときの写真当てクイズ
- 6組 島村先生 クリスマス会が楽しかった
- 7組 柚木原先生 建学祭で売り上げ個数記録を更新したこと
- 8組 稲葉先生 スポーツ大会で優勝したこと
- 9組 青木先生 生徒たちが努力をして研究していたこと

生徒の回答

あなたが高校生活でいちばん思い出に残っていることは？



- 思い出は1つじゃない(6組男子・全項目回答)
- 結果はどうであれ、クラス全員で協力し合い互いにカバーし合い、築けた信頼はとて素晴らしいものになったと思ったから(8組女子・スポーツ大会)



振り返ると感謝

学年委員長 那須 竜斗

僕はこの一年を振り返ってみて、すごく短かったと思いました。一つ一つ行事が終わっていくにつれて、何かさびしくなる気持ちと卒業が近づいているんだという実感が入り交じっていました。3年生は最高学年であり、常に周囲から注目されているので、後輩たちの見本になれるよう行動に責任を持って学校生活を送ってきました。僕は勉強がとても苦手ですが、先生方が熱心に授業をしてくださり、わかりやすく教えてくれたのでとても充実した毎日を送ることができました。

卒業が近づいていますが、毎日当たり前で過ぎていた生活が急に終わるのかと思うと、とてもさみしい気持ちになります。友達や先生方に感謝して、残りの学校生活を送ってきたいと思います。

文系クラス校外活動「吟行」

昨年11月27日に文系3クラスは白金台の国立科学博物館附属自然教育園へ吟行(歩きながら俳句を作ること)に出掛けました。

葉が揺れて肩にかかるよう冬だ

3組 岡部 佳南

俳句は五・七・五の十七字で自分の思っていることや考えていることを表現しなければいけません。俳句作りは私たちにとっても難しいことですが、感じたことを十七文字で表すことができよかったですし、俳句の楽しさを知ることができました。そして、クラスのみならず一緒に都会の自然に触れ合えたことは、とても良い経験になりました。

【解説】句作には、頭の中で情景を想像しながら作る「題詠」と、実際に足を運んで目に映った景色を詠む「吟行」とがありますが、特選句では作者の観察眼が光っています。人間が太陽光線そのものを視認することは非常に難しいのですが、「こもれびが西に傾く」と、陽光を間接照明のように捉えている点が秀逸です。入選句は互選で決めましたが、両句が持っている秋の寂しげな雰囲気が多くの子からの支持を集めたようです。



★本号の紙面作成は尾前隼士(5組)が担当しました

特選	入選	入選
こもれびが西に傾く午後三時	おれの恋落葉と共に枯れてゆく	卒業の記憶とともに落ち葉舞う
佳南	高介	侑里

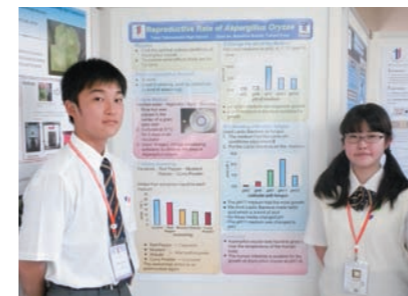
SSH活動報告 ～国際交流～

タイ・プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との国際交流 タイ・日本・学生サイエンスフェア2015(タイ教育省主催)

本校と協定を結んでいるタイのチュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校を、3年SSHクラスの生徒が12月16日～20日に訪問し、研究発表の他、授業参加やタイ文化体験を通して、トラン校の生徒たちと交流を深めました。また、12月21日～25日に行われたタイ・日本・学生サイエンスフェア2015では、日本の参加校の数多くの研究の中から選出(10ポスター)され、シリントーン王女の前でポスター発表を行う栄誉を得ました。



タイの実験に参加しました



英語でポスター発表してきました(左:鈴木君、右:伊藤さん)

旅のすべて

3年9組 伊藤 瑚子

私たちは約2年間の研究成果の発表とチュラポーンスクールとの交流を兼ね、10日間タイに行ってきました。初めにトラン校の生徒たちと交流しました。実際のタイの授業に参加したり、タイの文化を学びました。4泊5日の初めての寮生活でしたが、多くの生徒とさまざまな話ができ交流を深めることができました。またタイならではの自然を見ることができました。発表会場であるペプリ校では日本からSSHの生徒が集まり、タイのプリンセスも来場される大きなイベントとなりました。私たちはプリンセスの前で発表できるグループとしても選ばれ、ベストを尽くせたと思います。ここではお互いの研究発表だけでなく、パーティーや講座などに参加することでそれぞれの視野を広げることができました。今回、私は研究や発表だけでなく文化の違いを感じたり、観光したり、話したりとすべてのことが自分の未来につながっていくのだと実感しました。一生忘れられない旅になり、このような機会をつくってくださったすべての人々に感謝いたします。

立命館高等学校SSH科学技術人材育成事業 台湾共同研究研修

連携校8校で「共同研究」に取り組みました。第1回(7月～9月)は「強い電磁石を作る」というテーマのもと各校が実験に取り組み、国内校間での共同研究を行いました。第2回(9月～12月)では「細い管の中を伝わる音の速度の遅れ」について、台湾にある高雄女子高級中学の学生と情報交換を続けました。また12月16日～19日には実際に台湾へ赴き、お互いの実験データをまとめたうえで発表を行い、海外校との共同研究を成功させました。

英語の大切さ

2年10組 浦 花果

私たちは、グループに分かれ台湾の高校生と共同研究を行いました。台湾に行くまでにグループに出された実験課題を行いました。台湾では、それぞれの実験結果について話し合い、グループ全体での結果を出し、プレゼンテーションしました。この経験から私は多くのことを学びました。一番学んだのは積極性です。私は英語が苦手で、今回の話し合いの時にあまり自分の意見を言えませんでした。そのため台湾の高校生とうまくコミュニケーションが取れず、グループでの結果がまとまるのに時間がかかってしまいました。その日以降は、文章で会話ができなくても、単語だけでもいいから伝わるように心がけました。最終日に英語で1分間学校紹介をするという企画がありました。突然言われたので簡単な文になってしまいましたが、伝えたいことはしっかり伝わったので、とてもうれしかったです。私は、今回の経験がなかったら、英語を積極的に使おうとは思わなかったと思います。授業以外にも英語を勉強し、もっとうまく英語で伝えられるようになりたいです。



共同研究は英語でやりとりをしました



淡江大学にて(左:平澤さん、右:浦さん)

お知らせ

中等部3年 オーストラリア海外英語研修旅行

日程 2月14日(日)～23日(火)

ブリスベンで9泊のホームステイを行い、昼間は各種のアクティビティを実施します。
英語力をさらに向上させるための英語研修のほか、現地中学生との交流会、市内観光を行います。
十分に準備をして素晴らしい思い出を作ってください。

基礎力判定テスト 高2:2月16日(火)／高1:2月18日(木)

試験科目 国語・地歴公民・数学・理科・英語

4/12(火)実施予定の学園基礎学力定着度試験のプレテストです。
希望の進路実現のために、しっかりと準備してください。

スポーツ大会(本校アリーナ) 高1:2月16日(火)／高2:2月18日(木)

今年度最後の学年行事です。クラスの団結力を高めましょう!

行事予定

February 2月

March 3月

- 1日(月) 中等部第1回入学試験 生徒自宅学習日
- 2日(火) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(水) 中等部第2回入学試験 生徒自宅学習日
- 4日(木) 中等部第2回入学試験合否発表 答案返却日(中3)
- 5日(金) 中等部第3回入学試験 生徒自宅学習日
- 6日(土) 中等部第3回入学試験合否発表
- 8日(月) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 9日(火) 水曜日の授業
- 10日(水) 高校一般入学試験 生徒自宅学習日
- 11日(木) **建国記念の日**
高校一般入学試験合否発表
- 14日(日) 新1年制服採寸・教材販売(高校推薦)
オーストラリア海外英語研修(中3～23日)
- 16日(火) 中等部特別時程 校医相談日⑩
基礎力判定テスト②(高2、5教科)
高校1年スポーツ大会(アリーナ)
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 18日(木) 基礎力判定テスト②(高1、5教科)
高校2年スポーツ大会(アリーナ)
中等部特別時程
- 24日(水)・25日(木) 振替休日(中3)
- 28日(日) 中等部新入生・保護者登校日(10:00～)
新1年制服採寸・教材販売(付属一般)
- 29日(月) 登校日(高3)

- 5日(土) 3年生を送る会
高輪会入会式(高3)
短縮授業
- 6日(日) 中等部第7回・高校第67回卒業証書授与式
- 7日(月) 振替休日(生徒自宅学習日)
- 8日(火) 高校後期期末試験(～11日)
- 9日(水) 中等部後期期末試験(～11日)
- 12日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(高1)
生徒自宅学習日(中等部、高2)
新高校1年制服採寸・教材販売(延納)
- 14日(月) 答案返却日
高校教科書販売(新3年)
- 15日(火) 生徒自宅学習日(～17日)
- 18日(金) 修了式・離任式
高校教科書販売(新2年)
- 19日(土) 新高校1年クラス分け試験
- 20日(日) **春分の日**
- 21日(月) **振替休日**
- 24日(木) 希望者講習(中等部～29日)
基礎力判定テスト結果補習(高校～29日)
- 26日(土) 後援会委員総会

編集後記

新しい年を迎え1カ月余り、正月ムードも抜け本格的に世の中が動き始めた。国内では、例年よりも早い1月4日に通常国会が召集され、来年度予算案の審議や軽減税率について与野党の議論が交わされている。海外では、イスラム教の宗派を巡る対立を背景にサウジアラビアとイランとの中東情勢をめぐる対立や、隣国の北朝鮮による水爆実験など、新年早々さまざまな出来事が起こっている。今後の中東情勢や北朝鮮の動向が注目される。世界各地で多くの紛争が起こっているが、平和に過ごせる一年であってほしい。(ほ)